

あすなろ通信 40号

編集 NPO法人みよし子育て・学び支援あすなろ

事務局 〒728-0006 三次市畠敷町 36 番地 7

(TEL 0824-55-6301 FAX 0824-55-6302)

発行日 2020 年 1 月 15 日

今月のことば

夢をかなえる秘訣は
4つのCに集約される。それは
Curiosity — 好奇心
Confidence — 自信
Courage — 勇気 そして
Constancy — 継続
である。

ウォルト・ディズニー

新年のごあいさつ

理事長 松本信司



明けましておめでとうございます。今年も昨年引き続き雪のない暖かい正月となりました。近年地球規模で大きな自然災害が発生していま

すが、この暖かさが災害の前兆でないことを願うばかりです。
「NPO法人みよし子育て・学び支援あすなろ」をご支援いただく企業・団体・個人の皆様には心より感謝申し上げます。本年も変わらぬご支援の程、よろしくお願ひします。

設立理念を踏襲

「あすなろ塾」が「経済的に苦しい家庭の子どもたちにも低額な授業料で学力保障をしていく」という理念のもとに設立され、今年の三月で九年が終わろうとしています。しかし、その理念が次第に薄れてきたという自覚のもと、二〇一六年、理念に沿った運営に切り替える改革を行いました。「経済格差を学力格差にしてはならない」という趣旨を前面に出しながら募集した結果、現在塾生は一〇名という現状です。「あすなろ塾」を必要とする子どもはもっと多くいると考えられ

ますから、この数字はまだまだ社会的認知度が低いことの表れと言えます。

進む格差社会と子どもの貧困

物があふれ豊かになったと言われる日本ですが、実はその反面で富裕層と貧困層の格差が拡大しています。

厚生労働省の定義で子どもの貧困に該当するとされるのは、一七歳以下の子どものうち、一定基準を下回る所得の家庭で育つ子どもです。線引きとなる金額は、二人家族の場合で年収一七三万円、三人家族の場合は年収二二一万円、それを下回る世帯が相対的貧困と言われます。

二〇一七年厚生労働省の調査では、貧困世帯で育つ子どもが現在一三・九%、七人に一人という現状です。親世代が貧困であれば子どもの生活にも影響を与えるのは当然のことです。「お金がないから我慢しなさい」という言葉をかけられれば、子どもは敏感ですから色々なことをあきらめてしまうようになってしまします。これらによつて自分の可能性を狭める、あるいは可能性を潰してしまうようになりかねません。そして何をして自分分はダメだと心を閉ざし、その結果、自己否定の心情が増幅され「努力が報われる」という自己肯定感を持ちにくくなってしまうがちです。

貧困による教育格差は深刻

貧困による教育格差は特に深刻です。

なぜなら、教育格差が職業選択の自由を奪うことにもなり、貧困の連鎖の原因となるからです。現在は学校だけでなく、塾や習い事など学校外での教育を受ける場が多くなっています。しかし、これには少なからず教育費用が必要です。月々の収入から生活費や家賃などを捻出した上、塾や習い事の金額を出すのはかなり困難なことです。

貧困による教育格差を広げないためには、学校以外での勉強の場所や社会経験を積む場に家庭の経済状況にかかわらず参加できることが必要です。これこそが「あすなろ塾」がめざしていることです。さらにその場所は、子どもにとって自分らしくいられる場所、自分を表現することを恐れることのない安心できる場所であればなりません。さいわい「あすなろ塾」は一人ひとりが自分らしくいられる塾です。指導者もこれまで多くの多感な中学生や高校生を指導されてきた経験豊富な先生方です。学力保障は勿論ですが、生徒一人ひとりに今自分が置かれている立場を自覚させ、それを原動力とし、将来に向かって夢を描ける教育内容を創造しています。

今後ともあすなろ塾をご支援いただきますよう、重ねてお願いして新年のあいさつとします。

昨年三月にあすなろ塾を卒業した生徒から後輩の塾生にアドバイスの言葉を書いてもらいました。塾での思い出や進路決定についての心構えなど、体験を語ってくれています。

受験を目前にした三年生はもちろん、一・二年生にも伝えたいという素直な想いを読み取ってください。

後輩たちに伝えたいこと

日影館高等学校 A

私が日影館高校に入学してから、半年が経ちました。その半年以上の中で、私があすなろ塾でおけばよかったと思うことがたくさんあります。

今までたくさんの先輩方が言ってくられた「復習・間違ひ直し」は大切です。復習をしないと伸びません。たくさん問題を解くことも大切ですが、復習をし、基礎学力を高めることが大事だと思います。あとは強い心を持つことです。弱音を吐いてばかりではいけないと思いました。

一年生、二年生の頃からしっかり学校の授業・塾の授業を聞いて、しっかりと復習をするべきだと思います。実際私が

一・二年生の頃は、終わった定期テストの範囲はもう勉強しなくてもいいし、忘れてもいいと思っていました。しかし、三年生になり、受験シーズンに入ってから、あの時ももう少しちゃんと復習をしておけばよかった、と後悔していることが多かったのです。三年生になって最初からやり直すのは大変なので、一・二年生の間に頑張って勉強すべきだと思います。

三年生は、どんな時でも「勝ち」にこだわってほしいです。小テストでも、プリントでも、何に対しても「勝つこと」を意識してほしいです。相手はライバルでも教室全員でもいいし、他人でなくても、昨日の自分や、小テストやプリントをやり始める前に決めた目標でもいいです。当然のことですが、「勝とう」としなれば勝てないので、意識の高い勉強を心がけてください。一回一回の授業での内容が今の時期に生きてくるから、授業を大切にしてください。

「自分はどうせできないんだ」という気持ちに負けないで、最後まで努力し続けてください。具体的に私がアドバイスできることをいくつか書きます。

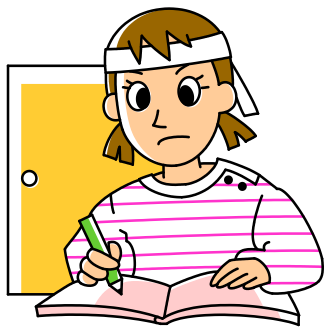
日々の時間を大切にしてください。

今、自分がやらなければならない、しなければならぬことが何なのかを考えてください。

集中力を高めて、ズーッと集中できる精神を身に付けてください。

ぎりぎりではじめたのではなく、最初から、今からでもこつこつ勉強していったほうがいいです。

そして、その問題の解答を覚えるだけではなく、いつでもまたできるくらい解き方を身に付けてください。私はテスト前や模試前、受験前、ぎりぎりになって勉強を始め、実際納得のいかない点数しか取れず後悔しました。また、それがこれからの内申点などに響いて私のような後悔をするようなことになってほしくないから、いろいろがんばってください。



あすなろ塾の HP を開設しています。

<http://asunaro-juku.sakura.ne.jp>

- ・ 設立の目的
 - ・ 学力支援教室の概要
 - ・ あすなろ通信・行事予定
 - ・ 生徒募集チラシ 等を掲載しています。
- 「三次市 あすなろ塾」でも検索できます。



後輩の皆さんに伝えたいこと

三次青陵高校 B

私は、去年あすなろ塾を卒業しました。

小学校五年生の時に母があすなろ塾の小
学生コースに電話し、入りました。中学
生になってもそのまま残りました。中一
の時は、今と違って一年生から三年生ま
で同じ日に塾があり、三年生は小教室、
一・二年生は大教室で一緒に勉強してい
ました。当時は一年生は三人で何もわか
らない状態でした。睡魔と闘い、先生に
たくさん怒られ塾に行くのも嫌でした。

二年生になり、今の授業の形となりま
した。二年生になっても人数は変わりま
せんでしたが、塾に行くことが楽しくな
りました。分からない所を先生に聞く回
数も増えました。

三年生になり、人数が六人になりました。
人数が増えて気が緩んだことがたく
さんありました。睡魔がきたり、話した
りして先生に怒られるたびに嫌になっ
ていました。

しかし、私はあすなろ塾で良かったこ
とがあります。それは第一志望校に受か
ることができたことです。私は、勉強が
苦手で、第一志望に受かることは難しい

と言われました。それでも諦めず猛勉強
して第一志望校に受かることができました。
た。

そこで私は今のうちにやっておいたほ
うが良いことを何点か伝えたいです。

一つ目は、自分の将来の夢や将来やり
たいことについて学べる学校を見つけれ
ることです。特に大した理由もなくその高
校に進むと「なんでこの学校を選んだの
だろう」と後悔すると思います。まずは、
自分の将来ややりたいことを見つけてみ
ましょう。

二つ目は、塾で配られたプリントや過
去問を解くことです。入試ではプリント
や過去問からほぼ似た問題が出てきます。
それを解いたり、間違えた問題はどこを
間違えたのかを解説で見たり、わからな
い場合は小さなことでも先生に質問して
みましょう。

三つ目は面接です。いくつかの学校は
入試のテスト点はもちろんです。面接
を重視するところがあります。面接もテ
ストと同じで聞かれることはほぼ同じで
す。念のためにどんな質問が来ても大丈
夫なように答えを考えておきましょう。

四つ目は、卒業までの学校生活を充実

したものにすることです。そのためには
行事に積極的に参加し、先生や後輩たち
とのコミュニケーションをとってみるの
も良いと思います。

高校は義務教育ではないので中学校の
ように優しくありません。何か問題を起
こせば生徒指導、単位が取れなかったら
留年など、きついことや思っていたのと
は違うことがたくさんあります。しかし、
その分楽しいこともたくさんあります。
自分の選んだ高校に悔いがないように選
びましょう

受験はしんどいですが、頑張ってください。



2019年度 塾 生 募 集

あすなろ中学部

- 少人数&個別指導で学べます。
- コースは2種類。
 - ◇英数コース（週2回）
月14,000円
 - ◇理社コース（週1回）
月6,000円
- 授業料減免措置があります。
 - ◇ひとり親家庭は半額免除

- ◇生活保護家庭は英語コース 月2,000円、理社コース 月1,000円
- あすなろ塾は授業料以外の経費（テキスト、模擬試験、夏季講座等）は徴収いたしません。

入塾受付

期間 随時（ただし、火・水・金曜日）

時間 16:30~18:00

場所 あすなろ塾

○電話でも受け付けます。

Tel 0824-55-6301



子どもたちに何を伝えられるか

守本秀樹

グレタ・トゥーンベリという十六歳のスウェーデンの環境活動家がタイム誌の「今年(二〇一九年)の人」に選ばれた。彼女は二〇一九年九月二十三日に国連気候行動サミットで、気候変動に気づいていながら経済成長や自国の利益を追求するばかりで何も行動を起こさない大人を鋭く糾弾する演説を行った。大人たちの無策で地球温暖化が進み、自分たちの未来が奪われようとしていることに対する激しい怒りを訴え、世界の若者たちの共感を呼んでいる。

それに対し、アメリカトランプ大統領は、「彼女は明るくすばらしい未来を楽しみに待つ幸せな女の子のようだ」と皮肉を込めたコメントを行い、「落ち着け、怒りをコントロールする方法を学べ」と得意のツイッターで反論した。

十二月にスペイン・マドリッドで開催された国連気候変動枠組条約第二十五回締約国会議(COP25)に参加していた小泉信次郎環境大臣は日本の若者と会談した。その後の会見で、グレタさんの活動に触れ、「日本の若者は大人を糾弾するのではなく、全世代を巻き込むようなアプローチをとるべきだ」と異論を述べた。果たして、彼女は「怒りをコントロール

できない」「明るい未来を夢見る少女」と揶揄されなければならない「少女」なのだろうか。はたして彼女のアプローチは間違った(？)ものののだろうか。地球温暖化は確実に進行し、世界各地で気候変動、異常気象が発生している現実に基づき、その対策の緊急性を感じながら、行動しない私たち大人は次の世代に「明るい未来」を残せるだろうか。

子どもたちは大人を見ていることを忘れてはならない。目の前の利益を優先するあまり、大きな負の遺産を自分たちに残そうとしている大人の姿を。

子どもたちに見せたくない大人の姿がテレビや新聞で報道されている。日本国内では、説明責任を果たすと言っておきながら、公の場に姿を見せず、国会も欠席し続ける国会議員。公文書を改ざんあるいは廃棄して、自分たちの都合の悪いことはなかったことにする。自衛隊の海外での活動記録問題、森友学園問題、加計学園問題、桜を見る会問題など、次々に取り上げられたが、結局は、事実や結論がうやむやにされてしまっている。そんな大人たちを見て、子どもたちは何を学ぶだろう。

私たち大人のこのような醜態を見て、子どもたちは「自分が悪いときはそれを素直に認める」姿勢を身につけることができるだろうか。「自分の過ちを認めることが反省の第一歩」、「正直であることが

一番大切」、「他人の言動に耳を傾け、異なる意見も聞く態度を身につける」などの言葉は果たして子どもたちに伝わるだろうか。

子どもは大人の後ろ姿を見て育つという。今こそ、わたしたち大人が素直になることが必要なのではあるまいか。

ご支援していただいている企業・団体

・ミヨシ電子株式会社
 (三次市東酒屋町)
 ・㈱三次衛生工業社
 (三次市四拾貫町)

ご支援にいただいた皆様

・瀬戸三蔵 (三次市三良坂町)
 ・瀬川順子 (三次市三良坂町)
 ・木倉敬之 (東京都東久留米市)
 ・廣川幹二 (三次市高杉町)
 ・笹田富子 (福山市水呑町)
 ・庄原市 匿名 一名
 ・匿名 二名

NPO法人あすなろ・賛助会員募集

賛助会員：ボランティア活動はできないが、寄付金等でご協力いただける企業や個人

個人年会費：1口(5,000円)以上

企業等年会費：1口(10,000円)以上

特典：あすなろ通信送付(年3回発行)

問合せ：あすなろ通信の発行住所と同じ(TEL・FAXとも)